



国際通貨基金

対外関係局

(参考仮訳)

プレスリリース No. 12/137
即時解禁
2012年4月16日

国際通貨基金 (IMF)
米国・ワシントン DC

日本による 600 億米ドル拠出コミットメントに関する、 クリスティーヌ・ラガルド IMF 専務理事の声明

国際通貨基金 (IMF) のクリスティーヌ・ラガルド専務理事は本日、以下の声明を
発表した。

「本日、安住淳財務大臣は、日本政府の IMF に対する 600 億米ドルの追加拠出の意
向を明らかにした。我々はこれを心より歓迎する。この度の日本政府の決定は、危
機防止と危機との戦いのために必要な世界レベルの財源を強化するとともに、世界
経済の安定性の促進にむけ現在進められている国際的取り組みを前進させる重要な
一歩である。

他者への支援という長い伝統を誇る日本は、全加盟国の経済の安定性を支えるとい
う IMF の中核的使命への支援においても長い歴史を誇っている。日本のリーダーシ
ップおよび多国間主義への強いコミットメントに感謝するとともに、IMF の他の加
盟国が日本に続くことを期待する。

この度の日本の決定は、ユーロ圏による先の 2,000 億米ドルのコミットメントを補
強するものであり、これにより、今週末に開催される春季会合において決定的な前
進を遂げることができよう。」